

1 福祉施設から地域生活への移行促進

1-1 地域生活移行

	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H30～32計
入所者数	225	224	228	225	225	225	225	225	
移行者数	3	2	3	3	3	3	3	3	9

県からの指示で、県算出の入所利用者数228(H29.3月サービス提供分)から「継続入所」3を除いたもの

宇部市の移行者数は過去の平均人数である**3人**で推移すると仮定

H30～H32の移行者数 $(3 \times 3) = 9$

H29.3入所者数 225 に占める割合 $(9 / 225) = 4\%$

障害者福祉計画の施策も考慮し、地域移行目標 (%) を **6%** とする

1-2 入所者数の削減

	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32
入所者数	225	224	228	228	228	226.97	225.95	224.93
削減率	3.11%	0.45%	-1.75%	0.00%	0.45%	0.45%	0.45%	0.45%

※ 継続入所は考慮していない数値 (割合を求めるため)

宇部市の削減率 (H25～H28までの平均削減率) の 0.45% で推移すると予測

H29.3入所者数 228 から H32の入所者数 (予測) 224.93 をひくと $3.07 \Rightarrow 3$

削減率は $3 / 225 = 1.3\%$

努力目標を加え、**2%** とする

参考：施設入所者の削減率 (平成28年度末を基準)

	国	県	市
地域生活への移行者	9.00%	2.60%	6.00%
入所者	2.00%	4.70%	2.00%

2 精神障害者にも対応した地域包括ケアシステムの構築

県健康増進課より県の長期入院患者数（65歳以上、65歳未満）の目標値並びに地域移行に伴う基盤整備量が提示。

	H26.10.1現在の人口		基盤整備量（利用者数）					
	人口	割合	1年以上の長期在院者数（目標値）			地域移行に伴う基盤整備量（人）		
			65歳未満	65歳以上		65歳未満	65歳以上	
宇部市	170,045	12.1%	391.9	121.6	270.3	78.7	31.0	47.7
県合計	1,408,938	100%	3,239	1,005	2,234	650	256	394

（人口割等の方法で按分）

4 福祉施設から一般就労への移行促進等

4-1 福祉施設から一般就労への移行促進

	実績値				県の増加率をかけた場合の予測値				
	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H28に対する H32の倍率
一般就労者数		39	31	27	28	29	30	31	1.15
増加率			-21%	-13%	平均増加率 4.88% ※ 宇部市の実績は年々減少しているため 県の増加率 を使用				
山口県（参考値）	151	185	202	176					
増加率	0.70%	22.50%	9.20%	-12.90%					

H28年度に対するH32の倍率は、 $31 / 27 = 1.15$ 倍

努力目標を加え、**1.5倍**とする

4-2 就労移行支援事業の利用者数の増加

実績値及び予測値

	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32
人数（月平均）	34	28	33	38	38.8	39.5	40.3	41.1
対前年比増減率		-21.00%	15.00%	13.00%	2.00%	2.00%	2.00%	2.00%
平均増減比率	2.00%							

※ 宇部市における試算：毎年4%増加していくとして、H32年度は46.8人

H32年度とH28年度を比較し、 $46.8 / 40 = 1.082$

努力目標を加え、**1.2倍**とする

参考：一般就労への移行者数（平成28年度末を基準）

	国	県	市
一般就労者数	1.5倍	1.21倍	1.5倍
就労移行利用者数	1.2倍	1.0倍	1.2倍

4-3 就労移行率3割以上の事業所数

市内事業所の実績（県データより）

	設置年月日	H26			H27			H28			平均就労 移行率
		4/1現在の 契約者数	年度内の一般 就労移行者数	就労移行率	4/1現在の 契約者数	年度内の一般 就労移行者数	就労移行率	4/1現在の 契約者数	年度内の一般 就労移行者数	就労移行率	
セルプ岡の辻	H20.9.1	16	10	63%	14	4	29%	16	10	63%	52%
障害福祉サービス事業所「サムラ」	H21.4.1	5	4	80%	3	1	33%	2	2	100%	70%
障害者支援センターこころ	H26.12.1				0	0	0%	5	3	60%	60%
未来予創	H27.5.1							5	3	60%	60%
工房ときわ	H29.4.1										

宇部市における試算：3年間の平均事業所割合はすべての事業所が3割以上（クリア）

⇒ 新規事業所を考慮し、就労移行率3割以上の事業所数を全体の**80%**とする

4-4 1年以上の就労定着率

一般就労者：福祉施設から一般就労への移行者数（努力目標換算後）

定着率については、判断が困難なため、県が案として提示している中間値68%をベースに調整する

	H30	H31	H32
一般就労者	33	37	41
職場定着率	68%	68%	68%
定着者数	22	25	28

参考：就労移行率

	国	県	市
就労移行率3割以上事業者数	50%	49.3%	80%
1年後の職場定着率	80%	68%	68%

※県で算出した現状の定着率は56.3%で、新規サービスの見込みを80%と56%の中間値として68%を試算